

得点		演習問題	実施日	月 日	氏名

【1】下の年表を参考にして、次の問いに答えなさい。

西暦	できごと
1894	(①)とのあいだで、条約の改正に成功する日清戦争始まる……………A
1895	リヤオトン半島の返還を求められる……………B
1900	(②)の乱で出兵……………(③)事変
1902	日英同盟を結ぶ
1904	日露戦争始まる……………C
1911	(④)総督府をおく
1911	(⑤)とのあいだで、条約の改正に成功する中国で革命おこる……………D

- (1) 年表中の①～⑤にあてはまる語句を答えなさい。
 ①() ②() ③()
 ④() ⑤()

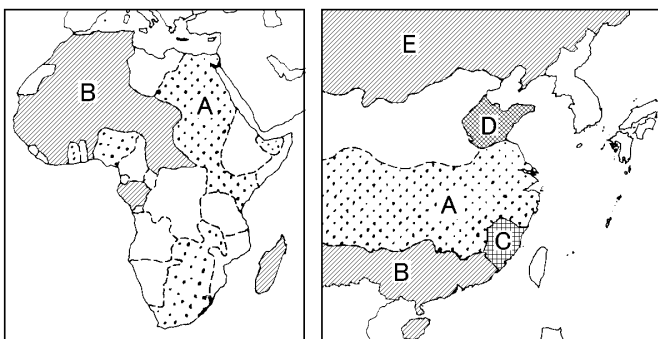
(2) A について、次の問いに答えなさい。

- ① 日清両国が朝鮮半島に出兵する原因となった農民の反乱を何といますか。()
- ② この戦争が終わって結ばれた講和条約を何といますか。()
- (3) B を行った国は、ロシア・フランスとあとの一国はどこですか。()
- (4) C の戦争後の講和条約が結ばれた場所はどこですか。()
- (5) D について、次の問いに答えなさい。
 ① この革命を指導した中国の指導者はだれですか。()
- ② また、この指導者がとなえた民族・民権・民生の 3 つの尊重が大切であるという考えを何といますか。()

【2】下の地図を参考にして、次の問いに答えなさい。

《資料 I》

《資料 II》



- (1) 次の文の()に適する語句を書きなさい。
 ①() ②()

19世紀後半になると、(①)主義が発達してきた欧米諸国では、軍事力を背景として、アジア・アフリカの国々へ勢力範囲を拡大するようになった。このような動きを(②)主義という。日本も、日清・日露戦争の勝利ののちは、大陸へ進出を始めるようになった。

(2) 《資料 I》のアフリカと《資料 II》の中国へ進出した A～E の国々はそれぞれどこですか。

- A() B() C()
 D() E()

(3) 中国でおこった革命運動について次の問いに答えなさい。

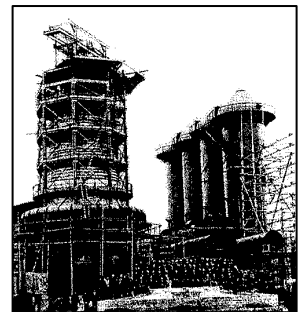
- ① 1911年、国民は清朝政府を見かぎり、ウーハンで軍隊が反乱をおこすと、多くの地方では清朝政府から独立を宣言する動きがおこり、革命の動きが広がった。この革命を何といますか。()
- ② 1912年、中国に新しい国が成立し、約 300 年間続いた清朝は滅んだ。この新しい国を何といますか。()
- ③ この国はのちペキンに首都が移されたが、それまではどこに首都がおかれていましたか。()

【3】日本の産業革命について、次の問いに答えなさい。

1880年代になると、政府は(①)を払い下げて、民間の産業を発展させることになった。初めは(②)・綿紡績・綿織物などのせんい工業が中心であったが、日露戦争前後からは軍事工業を中心に産業革命が進んだ。このころから(③)が産業界の支配力を強めるようになったが、一方では、深刻な社会問題もおこるようになった。

(1) 上の文中の①～③にあてはまる語句を答えなさい。

- ①()
 ②()
 ③()



(2) 日清戦争のころの日本の貿易について、次から正しいものを1つ選び、番号で答えなさい。()

- ① インドからの綿糸の輸入が、日本の綿糸の輸出を上まわった。
 ② 日本では造船業がさかんになり、船舶を外国に輸出するようになった。
 ③ 日本は、綿糸の輸入国から輸出国になった。

(3) 右上の写真は日清戦争の賠償金の一部によってつくられた。この官営工場を何といますか。()

(4) 文中の下線部について、次の問いに答えなさい。

- ① 地主に対し小作人が、小作料の引き下げを求める動きを何といますか。()
- ② 厳しい労働条件のもとで働いていた労働者たちは、団結して何を組織したか。()
- ③ 労働者がストライキなどを使って、待遇の改善を求める運動を何といますか。()

(5) 衆議院議員で足尾銅山鉱毒事件の先頭に立ち、天皇に直訴するなど、農民とともに戦ったのはだれですか。()

得点	演習問題〔解答〕	実施日	月 日	氏名

【1】下の年表を参考にして、次の問いに答えなさい。

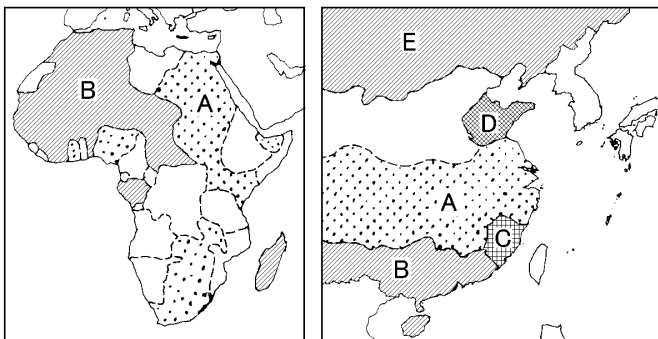
西暦	できごと
1894	(①)との間で、条約の改正に成功する 日清戦争始まる……………A
1895	リヤオトン半島の返還を求められる……………B
1900	(②)の乱で出兵……………(③)事変
1902	日英同盟を結ぶ
1904	日露戦争始まる……………C
1911	(③)総督府をおく
1911	(④)とのあいだで、条約の改正に成功する 中国で革命おこる……………D

- (1) 年表中の①～④にあてはまる語句を答えなさい。
①(イギリス) ②(義和団) ③(北清)
④(朝鮮) ⑤(アメリカ)
- (2) A について、次の問いに答えなさい。
① 日清両国が朝鮮半島に出兵する原因となった農民の反乱を何とといいますか。 (甲午農民戦争)
② この戦争が終わって結ばれた講和条約を何とといいますか。 (下関条約)
- (3) B を行った国は、ロシア・フランスとあとの一国はどこですか。 (ドイツ)
- (4) C の戦争後の講和条約が結ばれた場所はどこですか。 (ポーツマス)
- (5) D について、次の問いに答えなさい。
① この革命を指導した中国の指導者はだれですか。 (孫文)
② また、この指導者がとなえた民族・民権・民生の 3 つの尊重が大切であるという考えを何とといいますか。 (三民主義)

【2】下の地図を参考にして、次の問いに答えなさい。

《資料 I》

《資料 II》



- (1) 次の文の()に適する語句を書きなさい。
①(資本) ②(帝国)

19世紀後半になると、(①)主義が発達してきた欧米諸国では、軍事力を背景として、アジア・アフリカの国々へ勢力範囲を拡大するようになった。このような動きを(②)主義という。日本も、日清・日露戦争の勝利ののちは、大陸へ進出を始めるようになった。

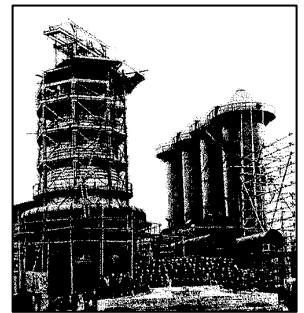
- (2) 《資料 I》のアフリカと《資料 II》の中国へ進出した A～E の国々はそれぞれどこですか。
A(イギリス) B(フランス) C(日本)
D(ドイツ) E(ロシア)

- (3) 中国でおこった革命運動について次の問いに答えなさい。
① 1911年、国民は清朝政府を見かぎり、ウーハンで軍隊が反乱をおこすと、多くの地方では清朝政府から独立を宣言する動きがおこり、革命の動きが広がった。この革命を何とといいますか。 (辛亥革命)
② 1912年、中国に新しい国が成立し、約 300 年間続いた清朝は滅んだ。この新しい国を何とといいますか。 (中華民国)
③ この国はのちペキンに首都が移されたが、それまではどこに首都がおかれていましたか。 (ナンキン)

【3】日本の産業革命について、次の問いに答えなさい。

1880年代になると、政府は(①)を払い下げて、民間の産業を発展させることになった。初めは(②)・綿紡績・綿織物などのせんい工業が中心であったが、日露戦争前後からは軍事工業を中心に産業革命が進んだ。このころから(③)が産業界の支配力を強めるようになったが、一方では、深刻な社会問題もおこるようになった。

- (1) 上の文中の①～③にあてはまる語句を答えなさい。
①(官営工場)
②(製糸)
③(財閥)



- (2) 日清戦争のころの日本の貿易について、次から正しいものを1つ選び、番号で答えなさい。 (③)
① インドからの綿糸の輸入が、日本の綿糸の輸出を上まわった。
② 日本では造船業がさかんになり、船舶を外国に輸出するようになった。
③ 日本は、綿糸の輸入国から輸出国になった。
- (3) 右上の写真は日清戦争の賠償金の一部によってつくられた。この官営工場を何とといいますか。 (八幡製鉄所)
- (4) 文中の下線部について、次の問いに答えなさい。
① 地主に対し小作人が、小作料の引き下げを求める動きを何とといいますか。 (小作争議)
② 厳しい労働条件のもとで働いていた労働者たちは、団結して何を組織したか。 (労働組合)
③ 労働者がストライキなどを使って、待遇の改善を求める運動を何とといいますか。 (労働争議)
- (5) 衆議院議員で足尾銅山鉍毒事件の先頭に立ち、天皇に直訴するなど、農民とともに戦ったのはだれですか。 (田中正造)